

一学期終業式を迎えて

校長 石村直義

2024年度の一学期を終えます。4月に活水での生活を新しく始めた皆さん、日を追うごとに学校生活に馴染み、活水生としての今の自分が、自然な姿になって来たのではないのでしょうか。そのことをとても嬉しく思います。先輩ともども、活水生として誇りをもって生活してください。

改めて全校の皆さん、この節目の時に一学期の様々な学びと活動を振り返り、自分の成長を確認しましょう。4か月間、数えるとほんとうに色々な機会がありました。多くの経験を通して皆さんは確実に成長したのです。それが楽しいもの、嬉しいものであったのなら、今、振り返ってみて、ああ良かったと思える。一方で、苦労したこと、うまくいかなかったことを、ほろ苦く思い出した人もあるかもしれません。たとえそうであっても、その後の自分に必ずプラスになっているはずです。

「わたしの恵みはあなたに十分である。力は弱さの中でこそ十分に発揮されるのだ…大いに喜んで自分の弱さを誇りましょう。…弱いときにこそ強い…(コリント二12:9~10)」という聖書の言葉があります。弱いところも神様が強くしてくださるのです。神様がいつも共に寄り添ってくださり、家族、友人、教師、さまざまな人や物によって支えられてきたことも感謝しながら、これからもどんどん成長してください。

いよいよパリオリンピックが開幕します。トップアスリートの真剣勝負の気迫に、瞬間瞬間の表情に感動することでしょう。メディアによって伝えられる情報は一部ですが、世界の大舞台に立つまでにはさまざまな道のりがあり、隠れた努力や苦労があります。病と闘った人もいらっしゃる。続くパラリンピックでは、挫折や困難を経て夢の舞台に立つ人たちがいらっしゃる。

私達も、実はステージに立っています。一人ひとりの人生の主人公としてのステージに。どんな時も、どんな場面も自分という主役が出るステージと考え、輝ける自分として過ごしてください。健康で安全な夏休みとなりますように。

第1回中高オープンスクール開催

7月6日(土)、中学校のオープンスクール(午前)と高校のオープンスクール(午後)を開催しました。県内外からたくさんの小5~6年生の児童、中学3年生の生徒と保護者の皆様に来校いただきました。

中学

毎日行っている礼拝の体験や英語レッスン、運動とダンスを実施いたしました。英語レッスンは、本校外国人教師による授業で、全て英語で授業を進め、参加者の皆さんも自ら聞き取ろうと頑張っている姿が印象的でした。また、本校ではオンライン英会話など数多くの英語が学べるので魅力を伝えられたと感じています。

また、運動とダンスでは、在校生と一緒に体づくり運動やダンスを行い、短時間の中でも仲が深まり参加している皆さんも楽しんでくれました。他にも、制服コーナーや活水女子大学ブース、保護者の交流会など様々な企画を行いました。

(江上晴香)



高校

他県からの生徒も含めると、参加人数は155名になりました。全体会では、吹奏楽部の演奏が参加者全員を迎えました。第2部は生徒の演じるスクールライフ、授業風景や放課後の部活動を映像と一緒に紹介しました。また最後に新体操部による制服ファッションショーが行われました。活水高校の魅力を知らってもらうために多数のプログラムを準備し、礼拝体験、受験説明など行われました。校内探検では、学校施設の説明、活水女子大学の紹介、図書館の施設紹介など来場された保護者と生徒が自分の眼で見えて楽しんでいました。アンケートでは、「活水の生徒の笑顔や行動力にとっても感心した。」というコメントを多くいただきました。



(波多野慎二)

9月行事予定

2月 面談週間(〜6日、40分授業)

- 31(土) 第2回中高オープンスクール
- 30(金) 活水祭1日目
- 28(水) 夏期特別授業(〜29日)
- 27(火) 実力テスト
- 26(月) 高Ⅲ進路説明会
- 19(月) 高校夏期課外(〜21日)
- 18(日) 活水女子大看護学部(大村)オープンキャンパス
- 17(土) まるごと活中体験(自由研究)
- 12(月) 振替休日
- 11(日) 校舎閉鎖(〜15日)
- 10(土) 第3回活水女子大オープンキャンパス
- 9(金) 平和祈念集会
- 7(水) 原爆忌
- 3(土) 部活動体験(8日まで)
- 1(木) 北部九州インターハイ(12日まで)

8月行事予定



今月の聖句

「平和の神はあなたがたと共におられます」
(フィリピの信徒への手紙4:8~9)

今年も「平和」を願う8月がやってきました。今もなお続いている中東の戦争をテレビや新聞などで目にする、一日も早い戦争の終結を願わずにはられません。

イエス様は「平和を実現する人々は、幸いである」(マタイ5:9)と言われました。口語訳聖書では「平和をつくり出す人たちは、さいわいである。」と訳されています。また、復活されたイエス様が弟子たちの前に現われたとき、「あなたがたに平和があるように」(ヨハネ20:19)と言われました。イエス様は私たちの生活の中に「平和」があることを願っています。

聖書の言う「平和」とは、ヘブライ語で「シャローム」です。「シャローム」には「おはよう」「こんにちは」「さようなら」という挨拶を意味する言葉でもあります。

さあ、「シャローム」と声に出して言葉を交わしましょう。それが「平和」への第一歩です。(常泉晶子)



大いに盛り上がった球技大会

7月25日(木)に校内球技大会が行われました。今年は、バレーボールとドッジボールの2競技を、高校生はクラス対抗で、中学は赤組・青組の縦割りで競いました。各クラス、授業や休み時間でたくさん練習を重ね、班を工夫し精一杯頑張っていました。皆の汗がキラキラ輝いていました。1学期の最後にいい思い出になってよかったです。(向井杏奈)

バレーボール	中学	優勝	青組
	高校	優勝	ⅢB
		準優勝	ⅢC
		3位	ⅡA、ⅠC
ドッジボール	優勝	ⅢC	
	準優勝	ⅡB	



第2回海の日コンサート

7月15日(祝)ブリックホールにて「第2回海の日コンサート」を開催しました。昨年に続き二度目の開催です。中学校吹奏楽部にとって一大イベントである夏の吹奏楽コンクールに向け、県大会が行われる同じホールで観客を目の前にコンクールで演奏をする曲を披露し本番への度胸を付けること、また中学生と活水中高吹奏楽部、お互いの演奏を聴きあい、音楽を通しての交流をすることを目的に開催しました。長崎県、佐賀県から8校参加をいただき課題曲と自由曲をコンクールさながらに披露してもらいました。佐賀県から参加の佐賀市立城北中学校が最優秀賞でした。各学校コンクールに向けて気持ちを一つに頑張ってくれる事と期待しています!(杉町たまみ)



サマーコンサート

6月30日(日)に創成館高校吹奏楽部、日本経済大学吹奏楽部、そして私達活水中高吹奏楽の3校がそれぞれ夏のコンクールで披露をする演奏やポップスなどを演奏しました。お互いの演奏を聴き合い大きな刺激を受けました。日本経済大学には3年生に2人、1年生に2人の卒業生が吹奏楽部の特待生として活躍しています。先輩達の頑張っている姿を間近で見られ嬉しい限りでした。全てのプログラムが終わってから3校で楽器ごとに分かれ交流会をしました。音楽を通して沢山の仲間に出会える素敵な時間を過ごしました。(杉町たまみ)



中2、総合学習で職場体験

中学二年生の総合的な学習時間の一環として、県内企業や学校関係の方にご協力いただき、職場体験を2日間実施いたしました(7月18日(木)、19日(金))。生徒たちは、挨拶から始まり、商品の陳列や接客や清掃など、普段の視点とはまた違った、様々なことを体験することができました。店員の方の指示をよく聞いて、真面目に、そして楽しく、充実した2日間を過ごすことができたと思います。活動後には、レポートとお世話になった職場へのお礼の手紙を書きます。ご協力いただいた方々、ありがとうございました。(馬場彬)



貴重な体験を進路選択に活かそう ~高II企業見学会~

探究活動の一環として7月9日(火)に企業見学会を実施しました。テレビ長崎、メットライフ生命、九州教具、朝日ネット、長崎厚生福祉団、長崎県警の6社に分かれ、各企業において仕事内容の説明を受け、働く現場の見学も行いました。質疑応答ではリアルな給与内容や体験を交えたやりがい、失敗談などを聞き大いに盛り上がりました。現場で働く女性が活躍する姿や職場環境の見学を通して、自分の将来像や地域社会に貢献する意識を高める行事となりました。(武富和敏)



大会成績等

〈中学新体操部〉

長崎県中学校総合体育大会

団体競技 優勝(松村・大石・谷口・北原・佐々木)

個人競技 2位 北原聖妃

3位 大石仁菜

*団体と個人北原は8月10日九州大会に出場

〈中高吹奏楽部〉

長崎県吹奏楽コンクール

高等学校の部 金賞

並びに九州吹奏楽コンクール県代表に推薦

〈高校バレーボール部〉

全九州ビーチバレーボールジュニア選手権

第3位 活水B(尾崎・吉田ペア)

国民スポーツ大会九州ブロック大会

ビーチバレーボール競技 少年女子

(三谷優・三谷紗ペア) 代表権獲得

〈高校茶道部〉

「茶の湯文化にふれる市民茶会」

学生席担当校 感謝状(表千家長崎支部総会)

〈図書委員会〉

長崎県高等学校総合文化祭図書部門

ライブラリーフェスティバル県南地区大会

ビブリオバトル チャンプ本に選出 吉田 幸加

〈コーラス部樟TwinkleStars〉

長崎県合唱フェスティバル 銀賞

NHK全国学校音楽コンクール長崎県コンクール
銅賞

〈中学生〉

NHK全国学校音楽コンクール長崎県コンクール

奨励賞
(岩永崇史)